

パンを飢えた人に BWV39

第一部

1 パンを飢えた人に 合唱

パンを飢えた人に、
貧しい人をうちにつれてきなさい。
裸の人を見たら着せてあげなさい。
あなたの友をこぼんではならない。
(そうすれば)
明けの明星のように、
正義はあなた導きゆき、
あなたの傷はいやされる
主の栄光があなたを覆い守る。

02 富める神は 朗唱・バス

富める神はあふれる恵みを分かち。
人はそれなしに生きられない。
我らは神のもの
だが神の宝を独り占めにしてはならない。
この宝は貧しい人に分かちあうように示している。
貧しい人に必要なものをわれらに貸し与えている。
神に戻すだけでなく、
友になすあわれみこそ どんなものにも勝って
神の心に届く。

03 この世にあって アリア・アルト

この世にあって造り主にその陰でも似てくることは
み国の幸の先取りといえようか。
主のあわれみに倣う人はこの世に祝福の種をまき
み国で刈り入れる。

第二部

04 よきことなして アリア・バス

よきことなしてわかちあえ
神はそのささげものを喜ばれる。

05 いと高き方がたまわった アリア・ソプラノ

いと高き方が賜ったものたげを持っています。
もてるものを携えてみ前に立ち感謝をささげても
神はどんなものも喜ばれない。

06 ああいかにして アリア・アルト

ああいかにして 主に応えるべきか。
からだとたましいに受けたみわざに。
たえず受け、感謝しているのではないか？
わが心はただ身を低くして仕えるため、
この人生に与えられた貧しい人と
いただいた恵みを分かち合おうとねがう。
このようにして み心ならば
約束をはたすことができますように。

07 貧しいひとをあわれみ コラール

貧しいひとをあわれみ わが身に受け入れ

苦しみ悩みを分かち 神にとりなす人は
幸いである。
できることをしてあげれば 自分も助けられて
憐れみを受ける。

1726年6月23日三位一体後第1主日 初演
聖書

Iヨハネ 4:16_21(神は愛である)

ルカ 16:19-31(金持ちとラザロのたとえ話)